

2027年度

京都大学拠点

研究開発課題募集

2026年

シーズH・シーズA
課題募集期間

11.2月～11.24火 正午まで

萌芽的研究

基礎研究

応用研究

非臨床研究

臨床研究
治験

シーズ
H

異分野融合型
研究シーズ

非医療分野からの技術移転と医療応用を目指す課題

医歯薬学部以外からの①薬機法対象製品開発,②薬機法対象製品開発に用いる基盤技術開発,③ELSIへの取組

上限 年間
330万円程度
1年間

シーズ
A

実用化を見据えて2年以内に特許取得等を目指す課題

医薬品,医療機器,再生医療等製品,体外診断薬として臨床応用を目指した基礎研究

上限 年間
330万円程度
1年間

▶継続審査通過課題のみ

上限 年間
330万円程度
1年間追加

シーズ
preF

非臨床POC取得に必要な試験項目の策定を目指す課題

上限 年間
1,000万円
2年間

シーズ
F

産学協働で非臨床/臨床POC取得を目指す課題

▶ステージゲート
通過課題

2年間 3年間
上限 年間 上限 年間
7,000万円 9,000万円

preF以降の
課題募集は
終了しました

シーズ
E

協働で
POC取
目指す

上限 年間
1,000万円
1年間

シーズ
B

非臨床POC取得を目指す課題

上限 年間
5,000万円
3年間

シーズ
C(a)

▶ステージゲート通過
臨床試験計画の策定および臨床POC取得を目指す課題

上限 年間
8,000万円
3年間

シーズ
C(b)

臨床POC取得を目指す課題

AMED橋渡し研究プログラムでは、京都大学などの橋渡し研究支援機関を通じて、基礎研究から臨床応用・実用化への「橋渡し」を支援しています。

各シーズの該当性、応募手順など、本事業に関わる様々な相談に応じます

応募/個別相談/お申し込み窓口 ▶ 先端医療研究開発機構(iACT)のHPよりお気軽にご応募ください

<https://iact.kuhp.kyoto-u.ac.jp/br/>

京都大学医学部附属病院 臨床研究戦略課 機構支援掛 kucnslt@kuhp.kyoto-u.ac.jp

iACT 京大

検索



京都大学橋渡し拠点(iACT)のいいところ

基礎から臨床まで、かゆい所に手が届いた伴走支援

実用化戦略立案から、PMDA相談、臨床・実用化までプロジェクトマネージャーが道筋を共創しサポートします！

確かな支援実績と体制

国内最大級のAROスタッフ数
約200名(令和8年4月現在)

支援の対象：

医薬品、診断薬
医療機器
再生医療等製品
ELSI

に繋がる研究開発課題

基礎研究＋異分野融合型研究(萌芽的研究) 応用・非臨床研究 臨床研究・治験

● 支援シーズ実績 (令和8年4月現在、累積数)	267件＋95件	123件	65件
● 国内薬事承認実績(令和8年6月現在)	18件		
● PMDA薬事相談実績(令和7年度)	事前面談25件、対面助言8件		
● 企業導出実績(令和4～7年度)	38件(特許あり)		
		● Ph1施設:Ki-CONNECT実績 (令和2～7年度)	
		実施試験総数	126件
		FIH試験	19件



専門人材と蓄積された経験値による支援

研究・薬事の精鋭集団

- PMDA(医薬品、医療機器、再生医療等製品)/製薬企業/医療機器企業/CRO/iPS細胞研究所出身者や医師の経験豊かなプロジェクトマネージャー陣がプロジェクトをマネジメント

だから、安心して相談できて、
多角的・確度の高いシーズ育成ができる！

組織の知・チーム力

- 京大拠点に蓄積されたノウハウ/ナレッジ/経験値(各種申請サポート、先読み対応/落とし穴対策、コツ/目利き力)の活用
- プロジェクトマネージャー陣のチームによる支援

大切にしているのは「親身な支援」と「客観性」

- 将来の医療実用化を見据えた軌道修正
- 研究者の意図を組みつつ、ダメなときは「ダメ」とも言います

基礎研究から臨床・実用化にわたる一貫通貫の支援体制

戦略の芽吹き・立案

- 知財戦略/実用化戦略/臨床試験移行/起業などの専門家コンサルティング支援

臨床への橋渡し・治験

- 非臨床段階からの臨床移行体制(フォーマコメトリクスチーム/Phase1施設:Ki-CONNECT)

成果創出の精度向上・加速

- ステージアップに必要な競合品/非臨床試験/臨床試験の調査
- 次期研究資金獲得(橋渡しプログラム以外も含む)の提案支援
- Target Product Profileの提案支援
- 薬事戦略立案とPMDA相談支援を通じた具現化
- 臨床医/企業とのマッチングによる接点形成/導出支援
- 事業化支援((株)京都大学イノベーションキャピタルの活用/成長戦略本部との連携)

成長機会の提供

だから、シーズとともに自分も成長できる！

- 多岐にわたるセミナー、研修/ワークショップ/人材育成プログラム
- 実用化に向けて京大拠点と歩む道のりが互いの成長材料そのもの

研究者からの声

【医薬品】同志社大学 K先生

「私は理工学部所属ですが、萌芽的研究時代から、非臨床から薬事、CMCにわたるiACTの伴走支援で、臨床試験を見据えるステージまで進めて来ることが出来ました。最近では海外投資家とのマッチング支援で、海外展開への道も現実意味を帯びてきました。」

【医療機器】鹿児島大学 T先生

「鹿児島と京大拠点との距離の壁は全く感じることはありませんでした。私の研究シーズは承認申請をするところまで進めることが出来ました。理工学分野の私が承認申請に至ることができたのはiACTの皆さんのご支援のおかげです。心から感謝しています。」

【再生医療等製品】ベンチャー企業O社 I先生

「iPS細胞由来の再生医療等製品の臨床試験を進めています。iACTの皆さんには薬事相談や治験計画の立案など、私どもが慣れない分野まで様々なご支援をいただいています。豊富なご経験を土台とした伴走支援は、弊社開発の大きな後押しとなっています。」